



副住職のDIY奮闘記－屋外看板 編

本照寺で使う、屋外看板探しの奮闘記、3回目です。



■今年も「花まつりとタケノコ掘り」と題して、4月に5回、参加者とお釈迦様の誕生を祝い、タケノコ掘りを楽しみました。



●最後に
長い試行錯誤の末にたどり
着いたD.I.Y看板。ようやく、
1つの落としどころを見つけ
られたなあという気持ちです。
もし同じように「低コストで
野ざらし」にしても長持ちする
「屋外看板」をお探しの方がい
れば、ぜひこの方法を参考に
してみてください。必要であ
れば竹材の件も、お寺にご
相談くださいね。



日蓮宗 常栄山

第109号
厚木市下古沢133
・ 046-247-1156
・ 046-247-1156
替・ 0230-7-35749
加入者名・本照寺)
発行所
照寺・須藤教裕
番090-9151-6438
honshou49@i
softbank.jp

■8月16日、午前9時から10時過ぎまで先祖供養のための大法要「お施餓鬼供養会・おせがきくようえ」を執り行います。新盆を迎える方は必ず出席のもとご供養いたしたいものです。

■卒塔婆(そとうば)ご供養希望の方は同封の「払い込み用紙」を用いお申し込みください。払込用紙の通信欄に「先祖代々」や「0院00信士、信女」などと、どなたの卒塔婆を立ててあるのか必ずご記入ください。未記入の場合は先祖代々とさせていただきます。お布施はご回向、卒塔婆代と併せて4千円です。

■卒塔婆は2週間以内に自分で立てる場合ご連絡ください。遠慮ください。申しこみをご願いいたします。



★今年も墓参用の花を「花美」さくらが8月10日～15日までご用意してくださいます。

長澤政幸
午後3時半以降
藤本清・坂本一郎・藤川
浩美・榎本良洋・菊川新一
▼「払込用紙」で申し込まれた
方は午前10時半～12時半、午後
3時半以降でお願いいたします。

「小さなお葬式」とのテレビコマーシャルを見ますが、この会社は直接葬儀を執行せず、葬儀社を紹介するだけの業者です。近所の委託葬儀社を紹介し、仲介料・紹介料にて利益を上げますので結果、高額となります。ネットで調べると苦情で溢れています。**式場を持つている葬儀社に依頼しましょ。**■ 実際、「小さなお葬式」で葬儀をされ、49日からお檀家になった厚木市在住の方からお話を伺った所、私の知る葬儀社を紹介されて通常の約2倍の金額を請求されています。

お施餓鬼・お盆のご供養

クサイチゴの実などが楽しめる
かと思います。

やつと着いた実家の
大きい玄関の扉
開けるとそこには
いつも変わらぬ
父と母が
笑つて座つている
「ただいま」
「おかえり」
今夜 ただ それだけの
夢を見たい

むこうに行つたとき
あの人いる駅へ
降りられるかしら
また見つけてもらえる
かしら
思いが心にしみて 涙

嫁ぎ先の暮らしに
なじめず一度だけ
職場に向かわず
実家にたどり着いた朝
「柳の木みたいに」
風になびいていたら
ええのやー
母の白いかつぼう着に
顔をうずめて
泣いた日のこと
未熟な娘に
母がくれたことば
忘れぬよう
朝の詩に書きとめよう

部屋は煌々と明るく
ストーブは灯され
座卓には急須と茶筒
夫婦茶碗と梅干し
朝刊も添えられて
台所には割烹着姿の
妻の背が甲斐甲斐しく
夢還らず妻は今ホーム
今日は万感の面会日
好物のお新香を持参し
もう一度帰れよなと
気持ちを伝えに行く

大阪市東住吉区
西谷倫子 夢

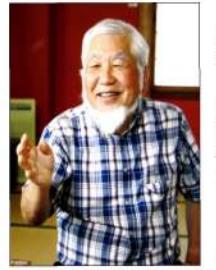
朝の詩

天国の駅

大切
な記憶

面会日
東京都葛飾区
佐々木恒男

誰にでもできる月一回の修行・毎月1日午前9時からおよそ1時間・心をととのえる「月初めの寺修行」、どなたでもお参りください
1月は午後2時からとなります

昇幹夫（のぼりみきお）
▼昭和22年生れ
九州大学医学部卒業

■人間には誰にも「治る力」が備えられているということは、かなり知れ渡っていることと思う。産婦人科医で「日本笑い学会」副会長の昇幹夫氏と、自然療法研究家の市川加代子氏は長年、それぞれの立場で私たちの中に眠つていて「治る力」を引き出すことで、多くの病が癒されていくことを実証してきたという。人間の命と向き合ってきたお2人が語る心身を健やかにする人間の生き方とは:

NHK「人間はなぜ治るのか」

元代表
ガンの患者学研究所
川竹文夫（かわたけふみお）
(昭和21年生まれ)

▼NHKのディレクターをしていた**44歳に末期の腎臓ガンを発症**。ガンの自然退縮に関する研究を開始し、47歳にN HK教育テレビスペシャル「人間はなぜ治るのか」を作成（ユーチュープにてご覧になれます）。絶望から生還したガン患者の証言は大反響を呼び、**自らの再発ガンの消失にも成功する**。平成9年にガンの患者学研究所を設立。以降、セミナーや講演を精力的に活動。書籍の執筆など「治る力をひとりでも増やす」活動に尽力。

▼平成15年に「第一回千百人集会」を開催し、末期ガンから生還した124名の方も参加。今回対談の昇氏、市川氏の2人もこれに参加していきました。著書に『ガン・治る法則12カ条』『幸せはガンがくれた』『治る食事』『治る力』など。

麻酔科、産婦人科医師。産婦人科診療をしながら「日本笑い学会」研究。「健康法師」として全国で講演。著書に『泣いて生まれて笑つて死のう』『笑つて長生き』『笑い心と脳の処方箋』など。

22年生れ

本期 ガンから生還した / 24人が叫ぶ「治った！」

編集後記

◆左記、食は「人を良くする」とはなるほどである。実際、私たちの体は食べる物によって出来上がつているので、何を食べるかによってどんな体になるのかが決まる。ですので私も食事に気を配る。(基本)

◆左記、食は「人を良くする」とはなるほどである。実際、私たちの体は食べる物によって出来上がつているので、何を食べるかによってどんな体になるのかが決まる。ですので私も食事に気を配る。(基本)

■人間には誰にも「治る力」が備えられているということは、かなり知れ渡っていることと思う。産婦人科医で「日本笑い学会」副会長の昇幹夫氏と、自然療法研究家の市川加代子氏は長年、それぞれの立場で私たちの中に眠つていて「治る力」を引き出すことで、多くの病が癒されていくことを実証してきたという。人間の命と向き合ってきたお2人が語る心身を健やかにする人間の生き方とは:

NHK「人間はなぜ治るのか」

市川 「第一回千百人集会の中に、私も昇さんと共にいたんです(上記リード文参照)。たんに、私も昇さんと共にいたのですが、実際には2千人くらい千百人集会と銘打つてはいました。特に2日目の「治つたコール」は、124人が次々に登壇し、「私は乳ガンを治しました。治る、治る、治つた！おめでとう！」などと声高らかに叫ぶんです。それ

▼昭和24年生まれ。家族のガン、自らの病気、子供の喘息をきっかけに中国伝統医学、米国分子矯正栄養学、ヨガ、気功、森手法、心理學等を学び、びわの葉やこ

市川加代子（いちかわかよこ）
はもう圧巻でした。
竹文夫さんはN HKのディレクターですが、働き過ぎや食生活の乱れにより、40代で末期の腎臓ガンになられる。その病院でも死を宣告され、それまでのつてを辿つて西洋、

東洋医学の医師や民間療法の治療者などの話を聞くようになられた。末期ガンから生還した人は

私は公表していますけど、そこでそういう人たちがどうやって治ったのかを世界中の病院でも死を宣告され、それを回つて取材して番組にされ

◆しかし人様がくたさった食品は、(基本)毎晩麦焼酎で晩酌をするのでその分、肝臓のためカロリーを控えているという次第。依つてグルメにも縁がない週一休日の外食(昼食)ではライス無しの単品を注文。回転寿司ではシャリを半分持ち帰り、鳥に差し上げるか冷凍して後日食している。

◆しかし人様がくたさった食品は、(基本)毎晩麦焼酎で晩酌をするのでその分、肝臓のためカロリーを控えているという次第。依つてグルメにも縁がない週一休日の外食(昼食)ではライス無しの単品を注文。回転寿司ではシャリを半分持ち帰り、鳥に差し上げるか冷凍して後日食している。

◆しかし人様がくたさった食品は、(基本)毎晩麦焼酎で晩酌をするのでその分、肝臓のためカロリーを控えているという次第。依つてグルメにも縁がない週一休日の外食(昼食)ではライス無しの単品を注文。回転寿司ではシャリを半分持ち帰り、鳥に差し上げるか冷凍して後日食している。

西洋医学には自然治癒力という言葉がない

泣いて生まれ笑って死のう

市川 思います。

「ガンが治るといふことを世界に伝えるには、1千人集会なるものを開く」と、

私は公表していますけど、そこでそういう人たちがどうやって治ったのかを世界中の病院でも死を宣告され、それを回つて取材して番組にされ

昇 「人間はなぜ治るのか」という番組がそれですね。自然療法に取り組む私のところにも取材に来られました。それまで「ガンは治らない」というのが世間の常識でした。少し前までは告知す

昇 それまで「ガンは治らない」というのが世間の常識でした。少し前までは告知す

昇 それまで「

私は公表していますけど、そこでそういう人たちがどうやって治ったのかを世界中の病院でも死を宣告され、それを回つて取材して番組にされ

昇 それまで「

私は公表していますけど、そこでそういう人たちがどうやって治ったのかを世界中の病院でも死を宣告され、それを回つて取材して番組にされ